

平成 23 年度 京都府立南丹高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（計画段階）・ 実施段階）

学校経営方針（中期経営目標）	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
府立高校で唯一普通科と総合学科を併置した学校として、普通科と総合学科の特長を生かすとともに、その協働による特色ある教育活動の実践に努め、相乗効果を図る。また、個性の伸長、進路希望の実現、部活動の強化等に重点を置いた「おもしろい学校」「がんばる学校」を目標とし、地域社会の信頼を高め、中学生や保護者等にも選ばれる学校づくりを推進する。	<b>【成果】</b> ○ 特別支援教育体制の充実 ○ 学力向上対策や進路指導の推進 ○ 教育環境、施設・設備の整備 ○ 広報活動、PTA活動の充実 ○ 伝統文化を尊重する態度の育成 <b>【課題】</b> ● 組織的な学校運営体制の構築 ● 教育課程、学校行事の見直し ● 授業改善に向けた取組 ● ガイダンスの機能の充実 ● 部活動の活性化	(1) 授業改善等による学力伸長の取組と生徒個々の進路実現 (2) 総合学科単独校に向けた準備 (3) ガイダンスの機能の充実に向けた研修 (4) 道德教育の充実と問題行動の未然防止 (5) 人権尊重の意識の醸成と人権問題を解決する実践力の育成 (6) 地域社会との連携 (7) 部活動の活性化と南丹アスリートクラブの推進

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
組織・運営	信頼を高める学校づくり			
	(1) 円滑な学校運営	連携協力できる校内体制づくり		
	(2) 教職員の資質向上	「分かる授業」に向けた生徒による評価の活用		
		ガイダンスの機能を充実させる研修		
		先進的取組の視察等による意識の啓発		
	(3) 開かれた学校づくり	地域社会との連携・協働		
自己評価と外部評価の効果的活用				
部活動と南丹アスリートクラブの活性化				
教育課程	(1) 特色ある教育課程の編成・実施	系列・学校設定科目の見直し		
		学校行事の検討		
		地域社会のニーズに応じた教育内容の工夫		